

まちを 元気にする イベントに参加してみませんか？

◎協働のまちづくりアカデミープレゼンツ

「協働のまちづくり」の担い手として活躍する地域リーダーの育成を目的に市が開講している「協働のまちづくりアカデミー」。受講生が3つのグループに分かれて、まちを元気にする各種イベントを実施します。市民の皆さんの参加をお待ちしています。
 ■問い合わせ＝本庁地域づくり推進課地域支援室（江刺総合支所・内線 323）

1 1班 ちょっと早めのクリスマスパーティー in CLASSICO

クラシコの洒落た雰囲気の中で気軽に恋活&大人磨き！パーティーの前に、女性はクリスマスネイルやアロマ体験、男性にはハートをつかむマナー講座を開催。素敵な出会いと料理をご堪能ください。

- 日時 12月12日(日) (女性)午後3時半～、(男性)午後4時15分～ ※パーティーは午後7時半終了予定
- 場所 cafe&Furniture CLASSICO(江刺区中町3-18)
- 対象 20代～30代の独身者(男性は市内に在住または勤務する人)
- 定員 男女各20人 ※先着順
- 参加料 男性4,000円、女性3,000円
- 申し込み方法 専用申し込みフォーム(<http://goo.gl/forms/eiPEogfHUK>)から申し込む
- 申込期限 12月7日(日)
- その他 水沢駅より送迎バスあり

【専用申し込みフォーム➡】



2 2班 神(紙)飛行機グランプリ 水沢南カップ

水沢南小学校の児童とその家族が、紙飛行機の滞空時間や飛行距離を競います。また、イルミネーションを飾りつけ点灯します。ぜひ観覧にお越しください。(イルミネーションは13日～25日の午後5時～9時に点灯)

- 日時 12月13日(日)午後1時～5時
- 場所 水沢南地区センター

3 3班 耕せ“えさし”～農業サイコー！(最高・再考)プロジェクト

若手農業経営者が農業の現状や魅力を伝えます。会場には江刺の特産品の試食も用意。実りの秋を味わいながら、みんなで農業を語りましょう！

- 日時 11月28日(日)午後2時～4時
- 場所 江刺生涯学習センター
- 対象 農業に興味がある人、新規就農希望者 など
- 定員 40人 ※先着順
- 参加料 無料
- 申し込み方法 電話またはファクスで氏名、住所、電話番号を申込先に連絡
- 申込先 本庁地域づくり推進課地域支援室(江刺総合支所・内線 333、FAX 7466)
- 協賛 若手江刺農業協同組合

奥州市の10年

第8回(2013年版)

水沢市・江刺市・前沢町・胆沢町・衣川村の5市町村が、平成18年2月20日に合併して誕生した本市は、28年2月20日で丸10年となります。その節目を迎える本年度は、これまで広報紙に掲載した主な出来事を、皆さんに毎月お知らせしていきます。

■問い合わせ＝本庁政策企画課広報係(内線419)

ILC誘致に向けた動きが加速

国際リニアコライダー(以下、ILC)の誘致活動の一環として、県ILC推進協議会(元持勝利会長)や自治体関係者などで組織する視察団が、25年4月10日から15日に

かけてスイス・ジュネーブ郊外の欧州合同原子核研究機構(CERN)を訪ねました。本市からは小沢昌記市長自ら参加し、研究施設などを視察。また、ILC計画の責任者リン・エヴァンス氏ら有識者と懇談し、研究都市への理解を深めるとともに、ILC東北誘致への熱い思いを届けました。

建設候補地決定に歓喜

ILC計画を推進する国内研究者の組織「ILC戦略会議」(議長・山下了東京大学準教授)などは8月23日、都



ILCの建設候補地決定をお知らせした 広報おうしゅう 2013年9月号の特集記事

内で記者会見を行い、ILCの国内建設候補地の評価結果を公表。候補地を北上山地に一本化しました。この決定を受け、市内はもとより東北各地で喜びの声が湧き上がりました。

10年の節目を迎える 市民に聞く――



菅原 拓也さん (34)

profile

すかわら・たくや◎昭和56年、衣川区北股生まれ。合併により誕生した奥州金ヶ崎消防の職員の一。10年目を迎えた現在は水沢消防署金ヶ崎分署で消防士長を務める。妻と子ども3人の5人家族

小さい頃から「人を助けた」と消防士を目指していましたが、働くなら地元で当時の胆沢地区消防組合を受験しました。平成18年に採用された同期の職員は、意外にも胆沢地区外や県外からの採用が多く「地元出身として負けないよう頑張らなければ」という気持ちになったことを覚えています。

これまで水沢消防署、衣川分署、前沢分署に配属され、現在が4カ所目。各地で勤務する中で、奥州市はそこに住む人たちはもちろん、消防団活動などにも地域の特色が出ていて良いなと感じました。一つの市としての一体感を強めながらも、それぞれの地域柄といったものは残ってほしいですし、各地域に人が増えて、活気のあるまちになっていけばうれしいですね。

年月日	合併8年目の主な出来事
25.4.10～15	スイスの欧州合同原子核研究機構(CERN)を視察
6.10	協働のまちづくりアカデミー開講
7.13～14	歴史公園えさし藤原の郷20周年記念行事が開催される
7.28～8.20	水沢高校の及川佳将選手がインターハイウエイトリフティング競技で優勝
8.8～22	本市出身の千葉翔太選手と茂木和太選手を擁する花巻東高校が第95回全国高等学校野球選手権大会でベスト4入り
8.10	市総合体育館(Zアリーナ)が入館者150万人を達成
8.23	ILC戦略会議が国内建設候補地を北上山地に決定
9.4～7	鈴木正憲さんが世界アムレスリング選手権で6位入賞
9.15	前沢一輪車クラブアルスノーバが全国小学生一輪車大会演技部門で総合優勝
9.19	市地域6次産業化ビジョン策定に向けた策定チームを発足
9.21～22	菊地晃さんがアジアグランドマスターズオープン柔道大会で優勝
10.31	北海道長沼町との姉妹都市締結40周年記念式典を同町民会館で挙げる
11.16	胆沢ダムの竣工式が行われる
	焼石クアパークひめかゆが入館者400万人を達成
12.8	真城小学校バトンクラブがバントワーリング全国大会で金賞受賞
26.2.19	市ILC計画応援チームを発足

姉妹都市 静岡県 掛川市

掛川だより

日本一を誇る大獅子、城下を乱舞

掛川城をバックに勇壮な舞を披露する大獅子

3年に一度の掛川大祭開催

3年に一度開かれる「掛川大祭」が10月9日から4日間、掛川市駅北側の中心市街地をメインに開かれ、7神社の氏子41町による屋台や獅子舞が城下町に繰り出しました。

大祭の呼び物は、「仁藤町の大獅子」「西町の奴道中」「瓦町のかんからまち」の3大余興。そのうちのひとつ、大獅子は日本一の大きさを誇ります。頭の重さは220kg。これを14人で持ち上げます。胴体となる縦じま模様の母衣は長さ25m、幅15mで、50人ほどの若者が竹の棒で支えています。「オイサー、オイサー」の威勢の良い掛け声と共に、道幅いっぱい広がって城下を乱舞する姿は圧巻。観衆やカメラ愛好家らの注目を集めています。